2026 JAPANESE RALLY CHAMPIONSHIP Round 9

2026 年 全日本ラリー選手権 第 9 戦

JGR

Japan
Organization Group
of Developing Rally

加勢裕二杯

モントレー 2026

MONTRE 2026

11.20-22

特別規則書 23 Oct

Supplementary Regulations

MONTRE 2026

11月20・21・22日

金 土 日

20th to 22nd November 2026

大会公式ホームページ
MONTRE 2026
https://rally-montre.com

CUSCO SUBARU GAZOO Racing KYB

上州Autoclub MOSCO 安中市 Annaka City

目次 CONTENTS

1 大会概要 3
1.1 一般 3
1.2 路面 3
1.3 距離 3
2. 組織 3
2.1 JAF タイトル、大会名称、格式および種目 3
2.2 ビザ番号 - ASN 3
2.3 主催者の氏名、住所、連絡先 3
2.4 組織委員会 4
2.5 JAF 審査委員会 4
2.6 JAF オブザーバー 4
2.7 競技役員 4
2.8 ラリーヘッドクオーター（Rally HQ） 4
2.9 サービスパーク 5
2.10 公式掲示板 5
2.11 イベント中の一般的および個別的なコミュニケーション 5
3 プログラム 6
3.1 大会開始前のスケジュール 6
3.2 大会期間中のスケジュール 6
4 エントリー 7
4.1 エントリーの受付期間 7
4.2 エントリー車両及びクラス区分 7
4.3 エントリー手順 7
4.4 参加台数及び参加受理 7
4.5 参加費・パッケージ 7
4.6 エントリーパッケージ 8
4.7 エントリーフィーの支払い方法 9
4.8 エントリーフィーの返金 9
5. 保 険 9
6. 広告およびラリープレート 9
6.1 ウィンドウ 9
6.2 広告 9
6.3 アルコール及び煙草の広告 9
6.4 ラリープレート及びゼッケン 10
7. タイヤおよびホイール 10
7.1 タイヤ・ホイール（全日本選手権） 10
7.2 タイヤマーキング（全日本選手権 10
7.3 タイヤマーキングおよびチェック 10
7.4 タイヤ（オープンクラス） 10
8. 燃料 10
9. レッキ 10
9.1 レッキの実施 10
9.2 レッキ中の注意 / 制限 / 規制事項 10
9.3 レッキの通過回数 11
9.4 トラッキングデバイス 11
9.5 レッキ用タイヤ 11
9.6 レッキのみの参加者 11
10 参加確認 11
10.1 必要（提出）書類 11
10.2 参加確認日程 11
11. 公式車両検査・マーキング及びシーリング、安全器材 11
11.1 公式車検の場所と日時 11
11.2 マッドフラップ 12
11.3 ウィンドウ / ネット 12
11.4 クルーの安全器材 12
11.5 騒音レベル 12
11.6 キルスイッチ 12
11.7 消火装置 12
11.8 安全燃料タンク 12
11.9 競技車両に搭載する物 13
11.10 GPS セーフティートラッキングシステムの取り付け 13
11.11 車載カメラの取り付け 13
12. ラリーの進行 13
12.1 開会式 13
12.2 スタートリスト 13
12.3 ラリースタート 13
12.4 スタートセレモニー 13
12.5 タイムコントロール 14
12.6 スペシャルステージ 14
12.7 再出走（リスタート） 14
12.8 ラリーフィニッシュ 14
12.9 大会事前プライベートテスト走行 14
12.10 シェイクダウン 15
12.11 スーパースペシャルステージ 15
12.12 フレキシサービス 15
12.13 損害の補償 15
13. マーシャルの識別 15
14. 賞典 15
14.1 全日本ラリー選手権 15
14.2 オープンクラス 15
14.3 TOYOTA GAZOO Racing MORIZO チャレンジカップ 15
14.4 参加台数による制限 15
15. 最終車両検査及び抗議 16
15.1 再車検 16
15.2 抗議料金 16
15.3 控訴料金 16
Appendix（細則）1 Itinerary 17
Appendix(細則) 2 レッキスケジュール 19
Appendix(細則) 3 CRO 19
Appendix(細則) 4 Service Park - Layout 20
Appendix(細則) 5 Start Sequence 21
Appendix(細則) 6 Advertising & Rally Plates 22
Appendix(細則) 7 GPS Tracking manual 22
Appendix(細則) 8 Super Special Stage 22
Appendix(細則) 9 Flexi Service 22

本特別規則書（正式版）は、すでに公開済みの草案からの変更点を赤文字で記しています。特にその変更箇所については注意してご一読ください。

1 大会概要

1.1 一般

2026 年 JAF 全日本ラリー選手権第９戦「加勢裕二杯 MONTRE 2026」は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF) という）の公認のもとに FIA 国際モータースポーツ競技規則およびその付則、2026 年 FIA 地域ラリー競技規則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の 2026 年 JAF 国内競技規則およびその細則、2026 年日本ラリー選手権規定、2026 年全日本ラリー選手権統一規則、および本競技会特別規則に従い国内競技として開催される。本規則書の修正・変更・改訂は、番号と日付の入ったブルテン（オーガナイザーまたはスチュワードが発行するもの）によってのみ発表される。

1.2 路面

スペシャルステージはすべてターマック（舗装路）走行となる。

1.3 距離

SS の数	11
セクションの数	5
レグの数	2
スペシャルステージの距離	65.92 km
総走行距離	379.21 km

2. 組織

2.1 JAF タイトル、大会名称、格式および種目

2026 年 JAF 全日本ラリー選手権 第９戦

加勢裕二杯モントレー 2026（国内格式）

- ラリー競技開催規定の細則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー

開催日程および開催場所

- 2026 年 11 月 20 日～ 22 日の 3 日間　群馬県・長野県にて開催
- ラリースタート・フィニッシュ：　安中しんくみスポーツセンター（群馬県安中市）

JAF 公認 No: 2026 – 1124　　発行日 : 19 October 2026

同時開催イベント：Regularity Rally in MONTRE （準国内格式）

2.3 主催者の氏名、住所、連絡先

JAF 加盟クラブ 10003 上州オートクラブ (JAC) https://www.n-mosco.com/jac/

JAF 公認団体 10003　NPO 法人 M.O.S.C.O. https://www.n-mosco.com

大会運営事務局 : NPO 法人 MOSCO

〒 370-1201 群馬県高崎市倉賀野町 2458-13

電話番号 : 027 386 4365　ファックス : 027 386 4375

電子メール　entry@rally-montre.com　(競技参加者の問い合わせ先)

info@rally-montre.com　(その他の問い合わせ先)

ウェブサイト　https://rally-montre.com　フェイスブック　@Montre.jp

2.4 組織委員会

組織委員長	高桑 春雄	(NPO 法人 M.O.S.C.O. 代表理事)
組織委員	小関 高幸	(JAC 会長)
	鈴木　博	(NPO 法人 M.O.S.C.O.)
	並木　衛	(NPO ぐんまラリーネットワーク会長)

2.5 JAF 審査委員会

2.5.1 全日本選手権

審査委員長	佐藤　忠宣	JAF 派遣
審査委員	藤原　篤志	JAF 派遣
審査委員	田畑　邦博	オーガナイザー任命

2.5.2 オープンクラス

審査委員長	小口　貴久	同日開催レギュラリティ審査委員兼務
審査委員	西井　敏則	同日開催レギュラリティ審査委員長兼務

2.6 JAF オブザーバー

オブザーバー	後藤　茂行	JAF 派遣
オブザーバー	平田　浩一	JAF 派遣
JAF 技術アドバイザー	杉村　卓哉	JAF 派遣

2.7 競技役員

競技長（COC）	嘉屋　賢二	(MOSCO)
副競技長（DCOC）	鈴木　博	(MOSCO)
	新井　健悟	(MOSCO)
競技長補佐（コース）	福村　幸則	(うめぐみ)
競技長補佐（計時）	黒崎　直樹	(PRESTIGE)
競技長補佐（リザルト）	山口　昌也	(MOSCO)
技術委員長	織原　敏明	(RSCC)
事務局長	高橋　浩司	(MOSCO)
事務局次長	堀口　幹城	(CORSA)
メディアオフィサー	渡辺　文緒	(JRCA)
	中島　正義	(JGR)
救急委員長	安東　貞敏	(MOSCO)
サービスパークコーディネーター	川田　輝	
医師団長	大島　正行	
大会医師	満山　善宜	
WEB コーディネーター	小関　高幸	(JAC)
コンペティターリレーション（CRO）	丸山　尚人	(MSCC)

2.8 ラリーヘッドクオーター（Rally HQ）

2.8,1 ラリー HQ（大会本部）

施設の名称	安中市役所（本庁舎）
住所	〒 379-0192 群馬県安中市安中 2-13-7

2.8.2 サテライト HQ（支部）

施設の名称	安中しんくみスポーツセンター
住所	〒 379-0116 群馬県安中市安中１５３１−１

2.9 サービスパーク

施設の名称	安中しんくみスポーツセンター
住所	〒 379-0116 群馬県安中市安中 1531-1
電話番号	Rally HQ 専用電話 027-386-4365 (大会事務局より転送)
電子メール	info@rally-montre.com

大会ウェブサイト　https://rally-montre.com

ラリーヘッドクォーターは 11 月 19 日（木）14 時から 11 月 22 日（日）17 時まで稼働する。

オープン時間については、(3) のイベントプログラム参照。

2.10 公式掲示板

2026 年 FIA インターナショナル・スポーティング・コード第 11 条 9.4 に明示されている通り、公式掲示板はデジタル方式となり、Sportity 及び大会ウェブサイトに掲載される。物理的掲示板は設置しない。デジタル掲示板に文書が掲載されると、**Sportity App** から通知が送られる。

Sportity アプリは、iOS デバイスは Appstore から、Android デバイスは Google Play からダウンロードできる。

大会ウェブサイトの公式掲示板：https://rally-montre.com/competitors

SportityPW: ***JRC9MO2026***

2.11 イベント中の一般的および個別的なコミュニケーション

すべてのラリー役員（ラリーコントロール／ COC、ラリー事務局、CRO、審査委員、技術アドバイザーなど）から参加者／クルーへの一般的および個別の連絡は、原則として Sportity を使用して行う。一般的な連絡は大会公式チャンネルに掲示し、個別の連絡はパーソナルドキュメント（Personal Documents）機能を使用して、対象となる参加者／クルーに通知する。

各参加者は、公式通知を受け取る権限を持つクルー以外の者 1 名およびクルー 1 名を連絡担当者として指定し、主催者がレッキ受付時に案内する方法に従い、個人ログインに必要な手続きを行うこと。

連絡担当者は、使用する端末に Sportity アプリをインストールし、レッキ開始までに、大会公式チャンネルへのアクセスおよび個人ログインを完了し、パーソナルドキュメントを閲覧できることを確認すること。また、通知を受信できるよう設定し、レッキ時およびラリー期間中、一般的な連絡および個別の連絡を随時確認すること。

クルー以外の連絡担当者は、レッキ時およびラリー期間中、サービスパーク／ラリー HQ との連絡が可能な者であること。連絡担当者は、受信した通知の内容を、当該参加者およびクルーに速やかに伝達する責任を負う。

受信確認を求められた場合は、通知内容を確認のうえ、Sportity 上で速やかに受信確認の操作を行うこと。返信その他の対応を求められた場合は、当該通知に記載された方法および期限に従うこと。

通信障害、端末の不具合その他の理由により Sportity を利用できない場合は、速やかにコンペティターリレーション（CRO）に連絡し、その指示に従うこと。必要に応じて、電話、電子メールその他主催者が指定する方法により連絡を行う。

CRO 丸山　尚人　　e-mail: cro2@rally-montre.com　　TEL：+81(0)80 1971 6542

3 プログラム

3.1 大会開始前のスケジュール

月　日	時間	アイテム	ロケーション
10 月 5 日（月）	09：00	特別規則書発行	https://rally-montre.com/
10 月 5 日（月）	09：00 ～	参加申込受付開始	entry@rally-montre.com
	09：00 ～	メディア登録申請開始	media@rally-montre.com
10 月 12 日（月）	21：00	早期参加申込特別料金受付締切	entry@rally-montre.com
10 月 23 日（金）	09：00	ラリーガイド２発行	https://rally-montre.com
10 月 23 日（金）	21：00	参加申込受付終了	entry@rally-montre.com
	21：00	メディア登録申請締切	media@rally-montre.com
10 月 30 日（金）	21：00	エントリーリスト発表	https://rally-montre.com
11 月 6日（金）	21：00	ロードブック・ルートマップ発行	https://rally-montre.com/

3.2 大会期間中のスケジュール

月　日	時間	アイテム	ロケーション
11 月 19 日（木）	14:00~21:00	ラリーヘッドクォーター (HQ) オープン	安中市役所
	15:00~20:30	サービスパークオープン	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	15:00~20:00	参加確認 1/ レッキ受付 1	ラリー HQ
		ロードブック他資料等配布	
11 月 20 日（金）	05:00~20:00	ラリーヘッドクォーター (HQ) オープン	安中市役所
	05:00~19:30	サービスパークオープン	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	05:30~ 6:30	参加確認 2/ レッキ受付 2	ラリー HQ
		ロードブック他資料等配布	
	06:00- 13:00	レッキ 1	
	08:00~12:00	メディア受付	メディアセンター
	09:00~16:00	公式車両検査	公式車両検査エリア
	12:00~12:30	メディアブリーフィング	メディアセンター
	15:30~	審査委員会	審査委員会室
	16:00	セクション 1&2　スタートリスト発表	https://rally-montre.com/ Sportity
	17:00-18:00	レッキ２（SSS1）	
	18:40	セクション１スタート	安中市役所
	19:03	SSS1	安中文化会館
	19:11 ～	セクション１フィニッシュ	安中市役所駐車場
11 月 21 日 (土)	06:00~18:30	ラリーヘッドクォーター (HQ) オープン	安中市役所
	06:00~19:30	サービスパークオープン	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	08:00~	セクション２　スタート	安中市役所駐車場
	09:00 ～	スタートセレモニー（PC）	安中市役所前
	18:17~（予定）	セクション３　フィニッシュ	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	20:00　（予定）	セクション４　スタートリスト発表	https://rally-montre.com/ Sportity
11 月 22 日 (日)	05:30~17:00	ラリーヘッドクォーター (HQ) オープン	安中市役所
	05:30~17:00	サービスパークオープン	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	07:00~	セクション４　スタート	安中市役所駐車場
	14:48~（予定）	セクション５　フィニッシュ	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	15:00~（予定）	最終車両検査	公式車両検査エリア
	15:45~16:30	ファイナルメディアカンファレンス	メディアセンター
	16:00　（予定）	暫定結果発表	https://rally-montre.com / Sportity

4 エントリー

4.1 エントリーの受付期間

参加受付開始 2026 年 10 月 5 日（月）9:00 から
参加受付締切 2026 年 10 月 23 日（金）21:00 まで
* 早期参加受付（割引料金適用）は 10 月 12 日（月）21:00 まで

4.2 エントリー車両及びクラス区分

4.2.1. 全日本ラリー選手権クラス

JAF 国内競技車両規則第２章及び 2026 年日本ラリー選手権規定第２章に準拠した車両及びクラス区分

4.2.2 オープンクラス

オープン１クラス：気筒容積区分無しの２輪駆動の車両
オープン２クラス：気筒容積区分無しの４輪駆動の車両
オールドカークラス：気筒容積を問わない 1995 年以前の登録車両

4.3 エントリー手順

参加申込は下記 JGR ラリーエントリーシステムに入力の上、申し込むこと。
https://www.ms-entry.jp/

提出書類　大会 HP より入手の上、大会 Google Form にてアップロードすること
・エントリーブックレット
・プロモーション情報
・宣誓書／誓約書（署名入り）　原本は参加確認時に提出

4.4 参加台数及び参加受理

4.4.1 競技会の総参加台数は 90 台までとする。尚、参加受理は全日本ラリー選手権参加者の獲得ポイント順と過去の実績等を考慮し、申し込み多数の場合は主催者にて判断の上で受理する。

4.4.2 参加受理は 10 月 30 日またはそれ以前に「MONTRE 2026」の公式 Web サイトによって公告され、エントリーリストにより発表される。参加受理書の発行は行わない。

4.4.3 クルーおよび参加車両の変更は、ラリー競技開催規定 細則：スペシャルステージラリー開催規定 第６条 に従う事。また、この承認以降は当初のコ・ドライバーおよび車両は以後当該競技会への参加は認められない。

4.4.4 競技長は、競技に参加せず、レッキのみへの参加を認めることがある。この場合は車両１台、クルー２名を１単位として、本規則書が定める期限までに書面にて申請を行い、承認を受けなければならない。
レッキのみへの参加を認められたクルーは、大会に適用される規則のうち、レッキに関する全ての条項に従わなければならず、違反した場合には競技長または競技会審査委員会により罰則が科せられる場合がある。

4.5 参加費・パッケージ

4.5.1 全日本ラリー選手権 JN-1/JN-2 クラス
1 台 275,000 円（税込）
早期参加申込特別料金　1 台 264,000 円 (税込／ 10 月 12 日 21 時までに参加手続きを完了する参加者)

4.5.2 全日本ラリー選手権 JN-3 ～ JN-X クラス／オープンクラス
1 台 242,000 円
早期参加申込特別料金　1 台 231,000 円 (10 月 12 日 21 時までに参加手続きを完了する参加者)

※ 上記すべてのクラスの参加費用には、4.6 エントリーパッケージの内容が含まれ、宿泊、食事の費用は含まれない。
また参加申込期日後の申請・登録内容の変更 (追記も含む) には、1 件につき 5,000 円の事務手数料を必要とする。

4.5.4 早期参加申込特別料金について

早期参加申込特別料金締切までに、上記 4.3 項の誓約書を除く全ての提出の確認とエントリーフィーの振込確認が取れていることを条件とする。

なおクレジットカード決済の場合は早期参加申込特別料金の対象にはならないので注意すること。

また、早期参加申込特別料金締切後の申込内容の変更については、早期参加申込特別料金の条件を満足できないものとし、事務手数料（1 件につき 5,000 円）及び、正規のエントリーフィーと早期参加申込特別料金の差額が必要となる。

4.6 エントリーパッケージ

4.6.1 エントリーパッケージ

	JN-1/JN-2 クラス	JN-3・JN-4・JN-5・JN-X・オープン
ラリーガイド1	Web サイト	Web サイト
特別規則書	Web サイト	Web サイト
ラリーガイド2	Web サイト	Web サイト
ロードブック	2	1
ルートマップ	2	1
公式プログラム	4	2
チームパス(クルー 2 名分含む)	7	7
ゲストパス	1	0
サービス車両通行証	1	1
チーム移動車両用駐車証	2	1
サービスパークスペース	7m（奥行）x 7m（間口）	7m（奥行）x 6m（間口）

上記記載の書類やパス・駐車証の追加はエントリーブックレットに記載し申込むこと。

4.6.2 追加費用

エントリーパッケージ以外に追加する項目については、大会ホームページに掲載されているエントリーブックレットに記載して送付し、主催者へ送金すること。

サービス車両通行証	22,000 円（1 台）
チーム移動車両駐車証	5,500 円（1 台）追加は 1 クルー最大 3 台まで
サービスクルーパス	4,400 円（1 名）
ロードブック	8,000 円（1 冊）
ルートマップ	1,000 円（1 枚）
公式プログラム	1,000 円（1 冊）
臨時運行許可証手数料	33,000 円（1 件）

サービスパークにスペースの余裕が無いため、追加スペース・追加のサービスパーク車両駐車証の要望は受け付けない。

また、サービスパークの配置場所により、上記寸法による面積を確保した上で、間口・奥行の調整を個別に行う場合がある。

4.7 エントリーフィーの支払い方法

参加費用、その他の支払いは申込と同時に下記銀行口座に日本円にて振込のこと。すべての送金手数料は参加者負担とする。小切手は不可。

振込先

【銀 行 名】群馬銀行　　【店 名】沼田支店（210）

【預金種目】普通預金　　【口座番号】1482223

【口座名義】特定非営利活動法人 M.O.S.C.O.

【略称】 トクヒ） モスコ

クレジットカードでの支払い希望の場合は下右記の Web サイトより支払うこと。

https://www.n-mosco.com/checkout/

なおクレジットカード決済の場合は早期申込割引対象にならないので注意すること。

4.8 エントリーフィーの返金

エントリーフィーは次の場合返金される。

1）エントリーが受理されなかった場合（事務手数料 2,200 円を差引返金）

2）ラリーが開催されなかった場合（振り込み手数料を差引全額返金）
但し、ラリー開催 15 日前以降に大規模な災害等および新型コロナウイルス感染拡大等により開催中止とせざるをえない状況となった場合は総参加費用の 70% 程度を返金する。

3）主催者は不可抗力（各自の ASN により正当に証明された場合）により出走できなくなった参加者に総参加費用の 50% を返金する。

5. 保　険

エントリーフィーには競技期間中に有効な下記内容の保険が含まれている。

1）対人賠償：（1 名につき）無制限

2）対物賠償：最大 1,000 万円（免責 20 万円）

3）搭乗者人身障害：（1 名に月）最大 2,000 万円

本保険の適用期間はセクション 1 のラリースタートから最終セクションのフィニッシュまで、もしくは完全なリタイア、失格までを有効とする。デイ離脱して再出走する車両は完全なリタイアとは見なされない。

また、本保険は競技者自身が加入している競技保険を保有している場合においても有効となる。

6. 広告およびラリープレート

6.1 ウィンドウ

屋根を含む車体への広告が許される。但し、車両のフロントウィンドウ上部の広告は日本国内登録車両には認められない。広告サイズは、リヤウィンドウは上端部より高さ 8cm を超えないものとする。

6.2 広告

参加者は細則 6 に従ってオーガナイザーの指定する広告スペースを確保しなければならない。

6.3 アルコール及び煙草の広告

日本国内において、公序良俗に反しない限りラリーカー及びユニフォームに対する広告に制限はなく、アルコールや煙草に関する広告も同様とする。

6.4　ラリープレート及びゼッケン

各クルーは細則６に従って公式車両検査時までに車両に貼り付けなければならず、ラリー期間中確認しやすいように保持しなければならない。

7.　タイヤおよびホイール

7.1　タイヤ・ホイール（全日本選手権）

装着するタイヤ・ホイールは、全日本ラリー選手権統一規則第６条に従うこと。
また、本競技会で使用できるタイヤの本数は１０本までとする。

7.2　タイヤマーキング（全日本選手権

本競技会では、使用する全てのタイヤのサイドウォールに競技車両番号をマーキングする。
併せてスペアタイヤについては、トレッド面にもマーキングを施すものとする。なお、当該競技会中における未使用のタイヤについては、技術委員長の許可を得ることにより、新たにマーキングされた他のタイヤへ交換が許される。

7.3　タイヤマーキングおよびチェック

タイヤ接地面にタイヤを１周する連続した複数の縦溝を有していること。
当該縦溝はトレッドウェアインジケータ（スリップサイン）が出るまで維持されていること。

7.4 タイヤ（オープンクラス）

オープンクラスのタイヤは自由とし使用本数の規制も行わない。

8.　燃料

公式車両検査終了後からラリーフィニッシュまでの給油は、ロードブック内に記載されているオーガナイザーが指定した給油所でのみ行うことができる。ただし、安全燃料タンクを装着した車両に関しては、技術委員長が認めた場合には、サービスパークの特別に指定されたエリアにて給油作業を行うことができる。その場合は消火器を持つ補助要員を伴うこと。

9.　レッキ

9.1　レッキの実施

レッキは 11 月 20 日（金）オーガナイザーのコントロールのもと、出場クルーおよびレッキのみの参加申込者を対象に行われる。
レッキ受付は参加受付／参加確認と同時に、11 月 19 日（木）15：00 ～ 20：00、11 月 20 日（金）5：30 ～ 6：30 の間ラリー HQ にて行われ、各クルーは車両識別カードを受け取ること。

9.2　レッキ中の注意 / 制限 / 規制事項

9.2.1　レッキカーはノーカラーリング車両とする。参加者が各自手配すること。ただし、SSS1（Annaka Castle）のレッキは、JN1/JN2 以外のクルーは本番車両でのレッキも可とする。

9.2.2　各クルーはレッキの間、車両識別カードを貼り付けしなければならない。前項により競技車両で SSS1 のレッキに参加する場合は、本番車ゼッケンを貼付すること。

9.2.3　レッキの間、競技者は交通法規を遵守しなければならず、さらに特別規則書や公式通知で通知される、オーガナイザーのいかなる指示にも従わなければならない。いかなる場合も、他の道路通行者の安全と権利を尊重しなければならない。
オフィシャルはレッキのルート上でレッキ車の動向を目視または計測機器、写真、ビデオによって監視することがある。また SS コース内のレッキスピードは最大 40㎞ /h とし、レッキ中常時 GPS トラッキングシステムにて監視し、そのデーターを基に違反があれば全て大会審査委員会に報告され罰則もしくは罰金を与える。尚、その裁定についての抗議は一切認めない。

9.3　レッキの通過回数

各クルーは、各スペシャルステージを 2 回走行することができる。　ただし、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは 1 つのステージとして 1 か所で 2 回の走行とする。 SSS1（Annaka Castle）および SSS8/9（Matsuida Branch）については全車両 1 回のみの通過とする。

9.4 トラッキングデバイス

レッキにおけるトラッキングと速度監視は、ラリーでも使用するスマートフォン端末「RallyStream」を使用する。

9.5　レッキ用タイヤ

レッキで使用できるタイヤは、一般車用タイヤとする。（競技用タイヤやハイグリップタイヤは使用禁止）。ただし 9.2.1 に記載の本番車でレッキを行う車両を除く。

9.6 レッキのみの参加者

本大会に参加するクルー以外で、レッキにのみ参加したい希望者は、11 月 5 日（木）18 時までに下記リンクから申し込みを行うこと。レッキのみの参加者も大会参加者同様、適格な運転免許証及び競技ライセンスを所持していなければならない。競技用保険（第 5 条参照）は任意とする。

レッキのみの参加者は、参加登録料として 88,000 円を支払うこと。

当日は参加確認 2 の時間帯にラリー HQ にある事務局にて以下を受け取ること。

（車両識別カード、、クルー 2 名分のクレデンシャル、ロードブックとマップ 1 セット、サービスパーク近接の駐車証 1 枚を提供。サービススペースは含まない）

申し込みリンク：https://forms.gle/Mue9awdeMf4UEmKq6

10 参加確認

10.1　必要（提出）書類

1）ドライバー、コ・ドライバーの本競技に有効な競技ライセンス及び運転免許証（原本）

※海外ドライバーおよびコ・ドライバーは日本で運転するため有効な運転免許証が必要（原本）

2）本競技に有効なエントラントライセンス（所持していない場合はドライバー競技ライセンスとする）

3）ASN 発行の競技参加者証（海外ライセンス保持者）

4）海外エントリーの車はカルネの証明書

5）自署された宣誓・誓約書

10.2　参加確認日程

場所：ラリー HQ 事務局　（安中市役所本庁舎 2 階）

日時：2026 年 11 月 19 日（木）15：00 ～ 20：00、 11 月 20 日（金）5：30 ～ 6：30

※レッキ受付、サービス登録も同時に行う。

※参加確認に遅れた場合のペナルティーは 20,000 円とする。

11.　公式車両検査・マーキング及びシーリング、安全器材

11.1　公式車検の場所と日時

場所：安中しんくみスポーツセンター駐車場内　公式車両検査エリア

日時：2026 年 11 月 20 日（金）　9：00 ～ 16：00

すべてのターボチャージャー付き車両のターボチャージャーシーリングは、2026 年 11 月 20 日以前に発行されるコミュニケーションの車検スケジュールに従って公式車両検査と同時に行われる。

11.1.1 全日本参加車両のうち、リストリクターの取り付けが義務付けられたターボチャージャー付き車両は、リストリクターの計測・封印をサービスパーク内各車指定エリアにて行う。（但し、前戦迄にシーリングされた封印とタグがそのままに残され、タグ番号が確認出来る場合はリストリクターの計測・封印が省かれる）新規計測となる車両はタービン吸気口に続くダクト類を外し、封印タグ取り付け用のワイヤーをセットしておくこと。（計測・封印作業にホイールの脱着、車体のリフトアップが必要となる車両は、安全管理に最大限の配慮をすること）

11.1.2 車検には車両責任者が立ち会うこと。

11.1.3 サービスパークにて封印が終了した車両は、指定された時間に公式車検場まで車両を持ち込み、標準項目の検査を受けること。

11.1.4 封印不要の自然吸気車両については、後日コミュニケーションにて発表される指定時間割に沿って公式車検場まで車両を持ち込み、技術委員の指示に従い検査を受けること。

11.1.5 車両検査不適合となった車両に関して、別途時刻を指定して修正検査を行う場合がある。11 月 20 日（金）の公式車検進行中には、再検査は行わない。

11.1.6 全日本参加車両の抜粋車両について、公式車検後の競技進行中に車重計測を行うことがある。この場合、参加クルーが乗車した状態で計測され、実施の場所と時間は事前に公開されない。

11.2　マッドフラップ

競技車両には FIA 国際モータースポーツ競技規則 J 項 252.7.7 条に従ったマッドフラップを取り付けることができる。

11.3　ウィンドウ / ネット

サイドおよびリヤウィンドウに飛散防止フィルムの使用を義務付ける。詳細については FIA 国際モータースポーツ競技規則 J 項 253.11 条に従うこと。

11.4　クルーの安全器材

全日本ラリー選手権 JN-1 クラスおよび JN-2 クラスの参加クルーは FIA 国際モータースポーツ競技規則 L 項第 3 章に従ってホモロゲーションされたレーシングスーツ、グローブ、シューズ、ヘルメット、バラクラバ、FHR システムなどすべて安全な衣類と器材を装着しなければならない。公式車両検査時に各クルーの装備を確認するので必ず公式検査場に持ち込むこと。

なお全日本ラリー選手権 JN-3 ～ JN-X およびその他のクラスの参加者においても本規則を強く推奨する。

なお、FIA 公認の FHR システムについて、全日本選手権ではその着用を必須とする。

11.5　騒音レベル

FIA カルネで一時輸入された車両は登録国の基準を満たす騒音レベル以下でなければならない。

日本国内登録の車両は道路運送車両法の保安基準を満たす騒音レベル以下でなければならない。

JN1、JN2 クラス参加車両は FIA 国際モータースポーツ競技規則付則 J 項の基準値に従う事。

公式車両検査または任意のタイミングで音量測定をする場合がある

11.6　キルスイッチ

全日本ラリー選手権・JN-1 クラスおよび JN-2 クラスの車両については FIA 国際モータースポーツ競技規則 J 項 253.13 条に合致するサーキットブレーカーを備える必要がある。

11.7　消火装置

全日本ラリー選手権・JN-1 および JN-2 クラスの車両は FIA 国際モータースポーツ競技規則 J 項 253.7 条に従った消火装置の取り付けを必須とする。

11.8 安全燃料タンク

安全燃料タンクが装着された参加車両は FIA 国際モータースポーツ競技規則付則 J 項第 253 条 14 項で定める FIA 公認の安全燃料タンクの装備が義務付けられる。FIA テクニカルリスト No.1 を併せて参照のこと。
https://www.fia.com/regulation/category/761
燃料タンクは FIA 規定に基づく給油用カップリングを装備しなければならない。
本ラリーは給油所にてポンプ燃料を使用するので FIA 規定に基づく給油カップリング装着車は、給油アダプター（漏斗）を車検時に確認を受けなければならない。
給油アダプター(漏斗)はサービス員が指定給油所まで持参し､給油のサポートを行うこと。競技車両に給油アダプターを搭載しての走行は、危険なため認められない。

11.9　競技車両に搭載する物

非常用停止表示板 (三角) 2 枚、片面に赤字「SOS」もう片面には緑字で「OK」と書かれた A 3 のカード 2 枚（車内の取出しやすい位置に置いておくこと)、非常用信号用具（発煙筒・赤色灯)、牽引用ロープ、救急薬品。

11.10　GPS セーフティートラッキングシステムの取り付け

本ラリーでは RallyStream 社製 GPS セーフティートラッキングシステムを使用する。(細則 7 を参照)　使用するスマートフォン端末・SIM カード・充電ケーブルは各エントラントが用意すること。スマートフォン端末と充電ケーブルをレンタルする場合は、エントリーブックレットにて申し込むこと。

11.11　車載カメラの取り付け

車載カメラを取り付ける場合は、参加申込時に車載カメラ使用申請書の提出が必要となる。オーガナイザーの許可のないカメラの取り付けは禁止される。
また、カメラの取り付け状態は FIA 国際モータースポーツ競技規則付則 J 項第 253 条 2 項に準拠し、公式車両検査までに取り付けられていなければならない。
一般社団法人日本ラリー振興協会（JGR）のホームページより申請すること。http://jgr.jp/media/media-riyou/
車載カメラにより撮影された映像の版権はオーガナイザーに帰属する。撮影画像・動画はオーガナイザーより提出が求められる場合があり、その提出の要求には応えなければならない。

12.　ラリーの進行

12.1　開会式

開会式は 11 月 20 日金曜日の TC0 前にスタートエリア付近にて実施する。
ドライバーズブリーフィングは、資料にて全参加者に対し配布もしくは公告する。

12.2　スタートリスト

12.2.1　各クルーのスタート時刻の発表は公式 Web サイトにて行なう。
LEG1 スタートリスト公示 10 月 20 日（金）15：00
LEG2 スタートリスト公示 10 月 21 日（土）19：00（予定）
12.2.2　スタート間隔はスタートリストに従い、1 分間隔とする。

12.3　ラリースタート

11 月 20 日 (金)　17：00 より安中しんくみスポーツセンターにてラリースタートする。
スタートリストにて発表される時間に基づき、オフィシャルの指示に従ってスタートすること。

12.4　スタートセレモニー

11 月 21 日土曜日、セクション 2 のスタート後に、ラリー HQ（安中市役所本庁舎）前でスタートセレモニーを行う。
競技者はロードブックの指示に従って進み、セレモニー会場ではオフィシャルの指示に従うこと。

12.5 タイムコントロール

12.5.1 公式時刻は、日本標準時（JST=UTC+9h）を基準とした競技会計時委員の時計による。

12.5.2 右記のタイムコントロールではアーリーチェックインが許可される。**TC1A、TC5D、TC11B**

12.6 スペシャルステージ

12.6.1 スペシャルステージ区間の計時は 10 分の 1 秒単位で行われる。

12.6.2 スタート方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。スタートシーケンスは細則 5 を参照。

12.6.3 スペシャルステージでの事故／赤旗掲示時において競技者は、FIA 地域ラリー競技規則 53.5 条に従うこと。

12.7 再出走（リスタート）

LEG1（セクション 1～3）離脱後の再出走について

12.7.1 レグ 1 において競技から離脱した参加者は以下を条件に次レグへの出走が許される。オーガナイザーが指定する時刻までに再車両検査に合格すること。ただし、サービスパーク内での作業はサービスパーク開場時間内とすること。リスタートを希望する場合は、車両の移動の為に必要な作業を除き、レグ離脱の時点から技術委員長が認めるまで車両に対する整備作業を行ってはならない。

12.7.2 リスタートのタイムペナルティー

12.7.2.1 リスタートする全てのクルーにはタイムペナルティーが課される。このペナルティーは、完走できなかったスペシャルステージあるいはスーパースペシャルステージ 1 本ごとに 10 分とする。

12.7.2.2 このタイムペナルティーは走行しなかったそれぞれのスペシャルステージあるいは スーパースペシャルステージの、当該車両と同じクラスの最速タイムに加算するもとのし、さらにクルーがレグ離脱したスペシャルステージあるいはスーパースペシャルステージもこれに含むものとする。同じクラスに完走した車両がいない場合のタイムペナルティーを加算する基準タイムは、審査委員会が適切だと考える他のクラスの最速タイムを用いることとする。

12.7.2.3 レグの最後のスペシャルステージあるいは スーパースペシャルステージの走行後にレグを離脱した場合、当該スペシャルステージあるいはスーパースペシャルステージにおい て自身が記録したタイムに対して 12.6.2.1 のタイムペナルティーが加算される。

12.8 ラリーフィニッシュ

11 月 22 日（日）15：08 頃より安中しんくみスポーツセンター駐車場にてラリーフィニッシュとなる。
ポディウムセレモニーは、**TC11B** 後、各クラスの上位入賞チーム（1 位～ 3 位）を対象に行われる。他対象外のクルーはオフィシャルの誘導に従ってパルクフェルメに移動すること。

12.9 大会事前プライベートテスト走行

参加対象　：MONTRE 2026 JN1 及び JN2 及び主催者が特別に許可した参加者のみ
日時　：11 月 19 日（木）
　セッション 1　10:00-12:00
　セッション 2　13:00-15:00
参加費　：1 セッションのみ：33,000 円（税込）
(税込)　：全セッション：55,000 円（税込）
場所　：安中市内 1.9km（詳しい場所は参加者個別に告知する）
注意　：非公開・一般観戦、見学不可
参加台数　：参加台数の上限は各セッション 6 台までとし、希望多数の場合は主催者により全日本選手権ランキング等を考慮の上で参加対象者を決定する。全セッションの参加申し込みを断る場合もある。
申し込み　：対象エントラントに主催者事務局より e-mail にて参加申込書を送付する。
申請期限　：11 月 12 日（木）

12.10 シェイクダウン

本ラリーでは行わない。

12.11 スーパースペシャルステージ

SS1 および SS8/9 をスーパースペシャルステージとして行う。

スーパースペシャルステージの詳細に関わる規定は後日公式通知にて示す。

12.12 フレキシサービス

本ラリーではフレキシサービスは行わない。

12.13　損害の補償

12.13.1 クルーは参加車両及びその付属品が破損した場合、ならびに第三者に損害を与えた場合、その責任を自己が負わなければならない。参加者は、FIA、JAF 及びオーガナイザー、大会関係者、道路管理者、警察及び関係省庁が一切の損害事故の責任を免除されていることを了承しなければならない。

12.13.2 クルーが競技中に起こしたオーガナイザー、大会役員車、その機材及び道路関係施設 (ガードレール、カーブミラー、電柱、標識等) に対する事故はいかなる場合も参加者が責任を持って賠償するものとする。

13.　マーシャルの識別

ポストチーフおよびマーシャルは以下の服装により識別される。

ポストチーフ	青色のタバードに白文字
ポストマーシャル	水色のタバードに黒文字
スペシャルステージコマンダー	赤色のタバードに白色文字
SOS ラジオマーシャル	黄色タバードに黒マーク
セーフティマーシャル	オレンジタバードに黒色文字
メディカルスタッフ	白色タバードに MEDICAL 表示
コンペティターリレーションオフィサー	赤色タバードに白文字
技術オフィシャル	黒色タバードに白色文字
その他のオフィシャル	クレデンシャル

14 賞典

14.1 全日本ラリー選手権

各クラス１位から３位のドライバーとコ・ドライバーにトロフィー、副賞

14.2 オープンクラス

１位から３位のドライバーとコ・ドライバーにトロフィー、副賞

14.3 TOYOTA GAZOO Racing MORIZO チャレンジカップ

JN-3 クラス（ノミネート対象車両）１位から３位ならびに最多 SS トップタイム獲得者にオーガナイザー特別賞

14.4 参加台数による制限

各クラスにおいて参加台数が３台以下の場合、当該クラス１位のみが賞典授与の対象となる。

15 最終車両検査及び抗議

15.1 再車検

オフィシャルにより最終車両検査対象として通告された車両については、クルーまたはチームを代表する者はメカニックと共に検査に立ち会わなければならない。

場所：安中しんくみスポーツセンター駐車場　最終車両検査エリア

日時：2026 年 11 月 22 日 (日)　15：00（予定）～

15.2 抗議料金

抗議料金は、106,700 円である。 抗議及び上告については 2026 年 JAF 国内競技規則を参照する事。

15.3 控訴料金

JAF への控訴料金は、266,900 円である。

Appendix（細則）1 Itinerary and Map

LEG 1A

Start of the Rally Sections 1 — **Friday, 20 November 2026**

TC	Location	Distances SS	Liaison	Total	Target time	1st car due
0	Start of the Rally (Annaka Shinkumi Sports Center)					18:40
	Start no Refuel. Distance to next refuel	(17.89)	(83.94)	(101.83)		
1	Cultural Center		2.84	2.84	0:20	19:00
SSS1	***Annaka Castle***	***0.54***				***19:03***
1A*	Over Night Parc Fermé IN (New Annaka City Hall)		0.80	1.34	0:08	19:11
	* TC1A : early check-in allowed					
	All cars must enter Parc Fermé no later than:					(21:11)
	Friday totals	**0.54**	**3.64**	**4.18**		
			Sunrise	**6:23**	Sunset	**16:37**

Section 1

LEG 1B

Sections 2, 3 — **Saturday, 21 November 2026**

TC	Location	Distances SS	Liaison	Total	Target time	1st car due
1B	Parc Fermé OUT					**8:00**
1C	Service IN	-	3.33	3.33	0:20	8:20
	SERVICE A (Annaka Shinkumi Sports Center)	**(0.54)**	**(6.97)**	**(7.51)**	**0:15**	
1D	Service OUT					8:35
	Start Ceremony (New Annaka City Hall)		(1.42)	(1.42)	(0:25)	(9:00 ～)
2	Nishi kami akima		12.28	12.28	1:05	9:40
SS2	***Morikuma 1***	***8.25***				***9:43***
3	Prefectural Border		37.04	45.29	1:15	10:58
SS3	***Old Usui Touge 1***	***9.10***				***11:01***
3A	Technical Zone IN (Annaka Shinkumi Sports Center)		20.73	29.83	0:45	11:46
3B	Technical Zone OUT & Service IN				0:10	11:56
	SERVICE B (Annaka Shinkumi Sports Center)	**(17.35)**	**(70.05)**	**(87.40)**	**0:45**	
3C	Service OUT					12:41
3D	Regroup IN (New Annaka City Hall)		1.36	1.36	0:10	12:51
3E	Regroup OUT				0:20	13:11
RZ	Refuel - Gas Station (コスモ石油 セルフ安中)		[5.56]		(0:15)	(13:26)
1	Distance to next refuel	(17.35)	(83.68)	(101.03)		
4	Prefectural Border		46.37	46.37	1:20	14:31
SS4	***Old Usui Touge 2***	***9.10***				***14:34***
PC	Oginoya		(5.81)	(5.81)	(0:23)	(14:57)
5	Nishi kami akima		22.79	31.89	0:50	15:24
SS5	***Morikuma 2***	***8.25***				***15:27***
5A	Technical Zone IN (Annaka Shinkumi Sports Center)		8.89	17.14	0:25	15:52
5B	Technical Zone OUT & Service IN				0:10	16:02
	SERVICE C (Annaka Shinkumi Sports Center)	**(17.35)**	**(79.41)**	**(96.76)**	**0:45**	
5C	Service OUT					16:47
5D*	Over Night Parc Fermé IN (New Annaka City Hall)		1.36	1.36	0:10	16:57
	* TC5D : early check-in allowed					
	All cars must enter Parc Fermé no later than:					(18:57)
	Saturday totals	**34.70**	**154.15**	**188.85**		
			Sunrise	**6:25**	Sunset	**16:36**

Section 2

Section 3

Version 1.0 - 22 October 2026

Appendix（細則）1 Itinerary and Map

LEG 2

Sections 4, 5 — **Sunday, 22 November 2026**

TC	Location	Distances SS	Distances Liaison	Distances Total	Target time	1st car due
5E	Parc Fermé OUT					7:00
5F	Service IN		3.33	3.33	0:20	7:20
	SERVICE D (Annaka Shinkumi Sports Center)	**(0.00)**	**(4.69)**	**(4.69)**	**0:15**	
5G	Service OUT					7:35
RZ	Refuel - Gas Station (コスモ石油 セルフ安中)		[6.50]		(0:14)	(7:49)
2	Distance to next refuel	(15.34)	(68.10)	(83.44)		
6	Kami satomi		20.67	20.67	0:40	8:15
SS6	***Harukura 1***	***8.56***				***8:18***
7	Kawaura		11.31	19.87	0:30	8:48
SS7	***Motomizawa 1***	**6.28**				***8:51***
8	DepartmentHead's Residence		23.70	29.98	0:50	9:41
SS8	***Matsuida Branch 1***	***0.50***				***9:44***
8A	Technical Zone IN (Annaka Shinkumi Sports Center)		12.00	12.50	0:25	10:09
8B	Technical Zone OUT & Service IN				0:10	10:19
	SERVICE E (Annaka Shinkumi Sports Center)	**(15.34)**	**(67.68)**	**(83.02)**	**0:45**	
8C	Service OUT					11:04
8D	Regroup IN (New Annaka City Hall)		1.36	1.36	0:10	11:14
8E	Regroup OUT				0:20	11:34
RZ	Refuel - Gas Station (コスモ石油 セルフ安中)		[5.56]		(0:17)	(11:51)
3	Distance to Finish	(15.34)	(77.57)	(92.91)		
9	DepartmentHead's Residence		21.57	21.57	0:45	12:19
SS9	***Matsuida Branch 2***	***0.50***				***12:22***
10	Kawaura		30.75	31.25	0:55	13:17
SS10	***Motomizawa 2***	***6.28***				***13:20***
11	Kami satomi		12.36	18.64	0:30	13:50
SS11	***Harukura 2***	**8.56**				***13:53***
11A*	FINISH - Technical Zone IN		18.45	27.01	0:50	14:43
11B*	Technical Zone OUT & Holding Area IN (Annaka Shinkumi Sports Center)				0:10	14:53
	Final Parc Fermé IN					

* TC11A,11B : early check-in allowed

Sunday totals	**30.68**	**155.50**	**186.18**	
	Sunrise	**6:26**	Sunset	**16:36**

Section 4 / Section 5

Version 1.0 - 22 October 2026

Totals of the Rally					
		SS km	Liaison km	Total km	SS %
Friday	**1 SS**	**0.54**	**3.64**	**4.18**	**12.9 %**
Saturday	**4 SS**	**34.70**	**154.15**	**188.85**	**18.4 %**
Sunday	**6 SS**	**30.68**	**155.50**	**186.18**	**16.5 %**
Total	**11 SS**	**65.92**	**313.29**	**379.21**	**17.4 %**

Appendix(細則) 2 Recce Schedule レッキスケジュール

Reconnaissance Stage Open Time

11 月 20 日金曜日

	SS No.	Stage	SS distance	Stage Open Time	Max Lap
Group A	SSS8, 9	Matsuida Branch	0.50km	6:20 - 7:40	1
	SS3,4	Old Usui Touge	9.10km	7:00 - 9:30	2
	SS7,10	Motomizawa	6.28km	9:00 - 10:30	2
	SS6,11	Harukura	8.56km	10:00 - 11:30	2
	SS2,5	Morikuma	8.25km	11:00 - 12:30	2

	SS No.	Stage	SS distance	Stage Open Time	Max Lap
Group B	SSS8, 9	Matsuida Branch	0.50km	6:20 - 7:40	1
	SS2,5	Morikuma	8.25km	6:30 - 8:00	2
	SS3,4	Old Usui Touge	9.10km	8:00 - 9:30	2
	SS7,10	Motomizawa	6.28km	10:00 - 11:30	2
	SS6,11	Harukura	8.56km	11:00 - 12:30	2

JN1/JN2	SSS1	Annaka Castle	0.54km	17:00 - 17:20	1
JN3				17:20 - 17:30	
JN4, 5, X, Open				17:30 - 18:00	

ステージ近隣住民への配慮が必要なため、Group A と Group B の２グループに分かれ、それぞれ指定の順番でレッキを行うこと。
また、SSS1 Annaka Castle については、上記表のクラスごとの時間帯にて実施する。詳細は本規則書 9.2 および 9.3 を参照のこと。
レッキ車両の識別ステッカーは、左右のドアミラーに調布のこと。

Appendix(細則) 3 Competitor Relations Officer (CRO)

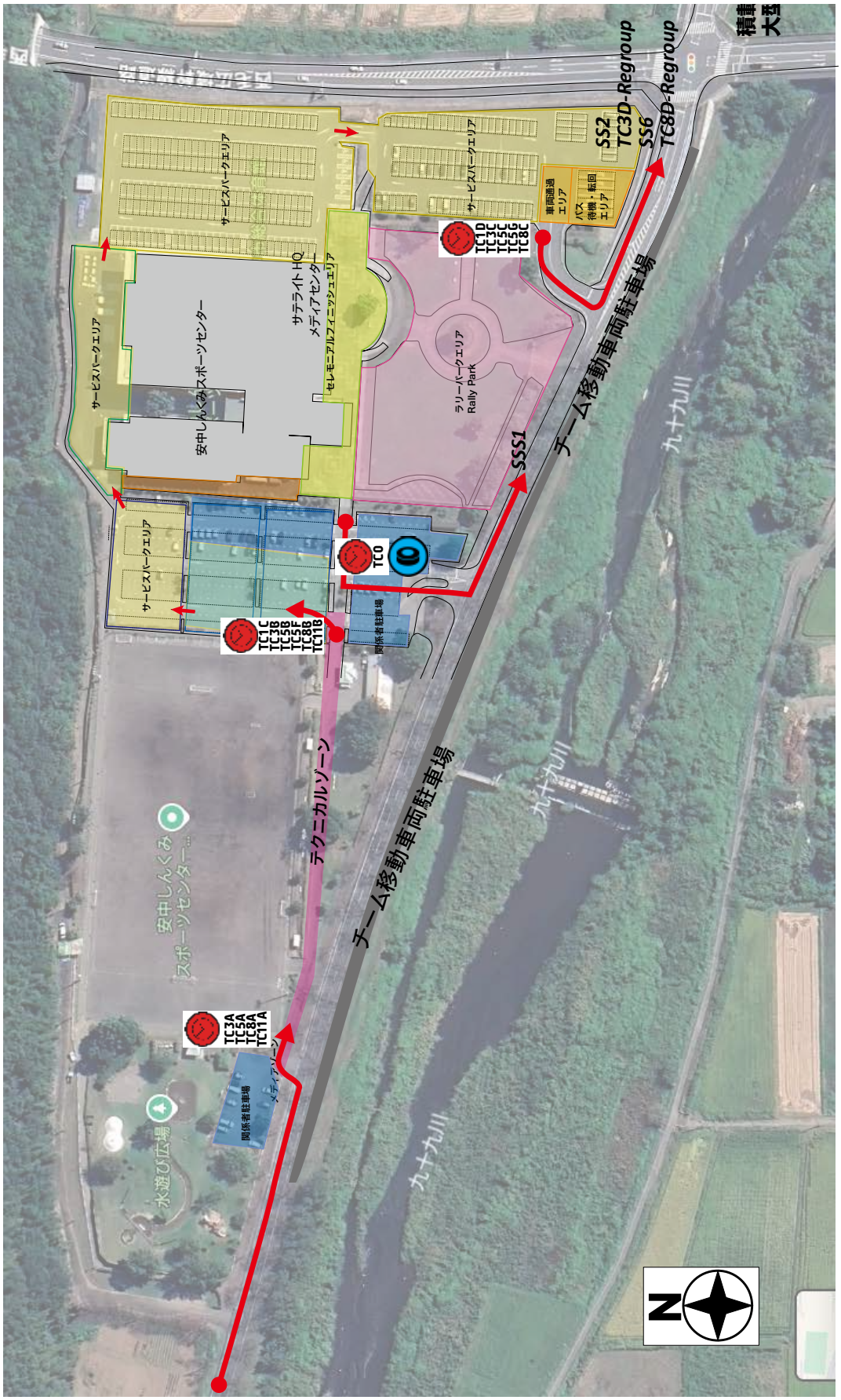
コンペティターリレーションズオフィサー（CRO）
丸山 直人　Naoto MARUYAMA
Phone; 080 1971 6542
e-mail: cro2@rally-montre.com



行動予定：後日コミュニケーションで発表

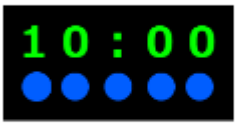
CRO には E メールまたは電話にて問い合わせのこと

Appendix(細則) 4 Service Park - Layout



Appendix(細則) 5 Start Sequence

スタートクロックシーケンス及び手順



前車スタート時刻(00秒)より5秒間、青シグナルを維持する



05秒より19秒まで現在時分秒を表示する



40秒前よりカウントダウンを開始する



15秒前よりカウントダウンが赤文字となる



5秒前に黄シグナル5個表示となる



4秒前に黄シグナル4個表示となる



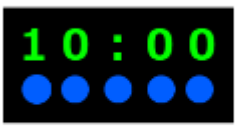
3秒前に黄シグナル3個表示となる



2秒前に黄シグナル2個表示となる



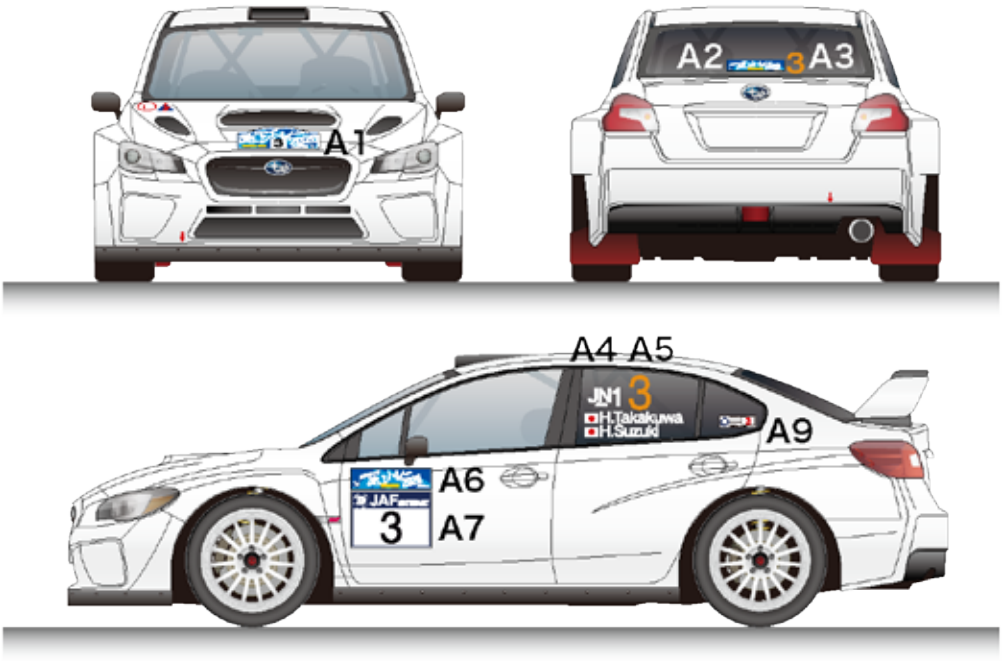
1秒前に黄シグナル1個表示となる



00秒に青シグナル5個表示となる

クロック故障の場合は、クルーに聞こえる十分大きな声で
30秒ー15秒ー10秒ー5秒ー4秒ー3秒ー2秒ー1秒の順にカウントダウンを行う

Appendix(細則) 6 Advertisement and Rally Plate



A: 規定貼付物

A1:	フロントラリープレート	43cm x 21.5cm
A2:	リヤラリープレート	30cm x 10cm
A3:	リヤカーナンバー	H=14cm
A4:	クラス区分表示	H=10cm
A5:	サイドカーナンバー	H=20cm
A6:	ドアプレート	W=43cm
A7:	JAFゼッケン	43cm x 30cm

A9: JAF公認ラリー競技会之証

Appendix(細則) 7 : GPS Safety Tracking manual

You can find the operating instructions for the GPS safety tracking system at the following link
GPSセーフティトラッキングシステムの取扱説明書は、以下のリンクからご覧いただけます。.

General information of the system

https://www.rallystream.net/about/

User manual

https://www.rallystream.net/competitor/competitors-guide/

Appendix (細則) 8: Super Special Stage

SS1およびSS8/9をSuper Special Stageとして実施する。
詳細は後日公式通知にて示す。

Appendix (細則) 9: Flexi Service

本ラリーでは実施しない。
Flexi Service will not be implemented.



Copyright **MOSCO 2026**